言葉は世界をつなぐ平和の礎

神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第47号 平成28年8月1日(月)

神田外語大学広報部発行　〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1　TEL.(043)273-2826　Fax.(043)273-2988　URL http://www.kandagaigo.ac.jp　E-mail prdept@kanda.kuis.ac.jp

2017年春、新校舎「8号館」が誕生！

2017年春、新たに8号館が誕生する。8号館はキャンパスの南東、広い芝生の一角に立つ2階建て、屋根まで続くガラスの壁面が印象的で、明るく開放的なつくりとなる。これまで6号館にあったELI(English Language Institute)とSALC(Self-Access Learning Center)が引っ越し、さらに英語学習をサポートする専門の教員も常駐、設備も充実した新しい英語教育の施設になる。

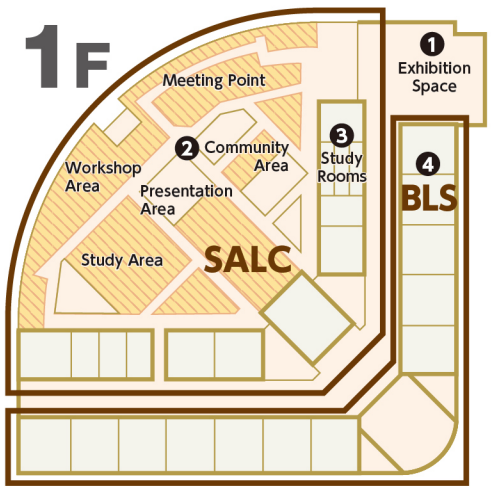
エントランスから館内に一歩足を踏み入れると、まるで異国に迷い込んだような錯覚に陥る。気軽に立ち寄れるカフェスタンドや、マンハッタンで話題の散歩道「ハイライン」をイメージしたテラスなど、毎日通いたくなる楽しい仕掛けが盛りだくさんだ。

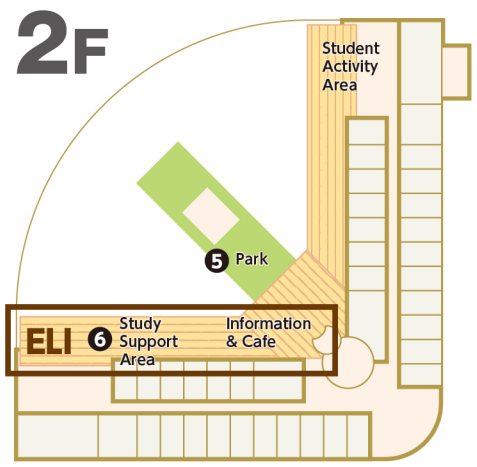
1階は、大きく二つのゾーンに分かれている。ひとつが英語の授業を行うBLSや、新しい教授法を試すことができる教室が並ぶゾーン。ここでは、これまでになかった教育手法が生み出されていく。

もう一つのゾーンがSALCだ。SALCは様々なエリアが増え、スペースが2倍に拡大する。日本における英語の自立学習支援のパイオニアであり、15年間で蓄積してきた歴史と経験に基づいて、全学を巻き込み、より多くの学生と共に学べる工夫に満ちた施設へとリニューアルする。

中央の大きな階段から2階に上がると、グリーンカーペットが敷き詰められた癒しの空間「Park」に出る。そして、英語教育のプロ集団ELIの教員が個別に学習サポートをする「Practice Center」と、〝書く〟指導に特化した「Writing Center」が2階の重要な役割を担う。他にも授業を担当する教員と直接対話ができるスペースや自習用のデスクなどもある。新たに生まれる8号館。英語への探求心を満たす研究の場として、講義の合間に立ち寄る憩いの場として、その可能性は大いに広がる。

曲線を描くガラスの壁面がまるでコンサートホールのような8号館外観。延べ床面積は5113平方メートルにもなる。





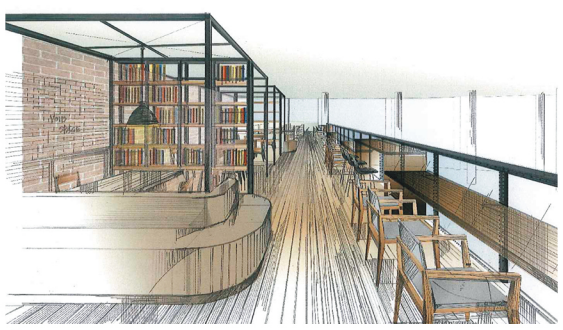
❶Exhibition Space
学生の作品などを展示できるアートギャラリースペース。天井にはアイアン製の梁を通して、高架下のような雰囲気を出す。

❷Community Area
「出会いを通じて学ぶ」がSALCのコンセプト。初めて会った人とも学習方法を教え合い、高め合えるような空気づくりをめざす。

❸Study Rooms
1～2人で勉強するのにちょうどよい個室。それぞれの部屋にパソコンが1台設置されている。

❹BLS(Blended Learning Spaces)
1～2年次の英語の必修科目を中心に、講義用の教室が並ぶエリア。最新のテクノロジーを導入し、よりインタラクティブな授業が展開される。

❺Park
シンボルツリーを中心に小高い丘で自由に座ってくつろげる。芝生に座ってランチを食べたり、大型チェスで遊べたりするプレイスポット。



❻Study Support Area
英語必修科目で出された課題やプレゼンテーション、ライティングに関する学習のサポートを提供。1対1の対話を通して教員と一緒に課題を解決するためのスペース。

※一部「2017年神田外語大学 by AERA」より抜粋。すべて予定図です。内容は変更になる可能性があります。

KUIS NEWS FILE

第83回外務省在外公館派遣員

第83回外務省在外公館派遣員試験において、本学の在学生及び卒業生4名が合格した。神田外語グループからは、この6年で72名(辞退2名)が派遣員選抜試験に合格し、今回合格した4名を含め、現在も44名が語学力を活かして各国の在外公館で活躍している。

今回合格した4名は次のとおり。(7月1日現在)

■髙木 英里香さん
国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻2014年卒
【派遣先】在アイスランド共和国日本国大使館

■野上 由佳さん
国際言語文化学科ポルトガル語専攻2015年卒
(現イベロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻)
【派遣先】在ブラジル日本国大使館

■角銅 ふみさん
国際言語文化学科インドネシア語専攻2014年卒
(現アジア言語学科インドネシア語専攻)
【派遣先】在インドネシア日本国大使館

■小林 瑞季さん
英米語学科 2016年卒
【派遣先】在アイルランド日本国大使館

この外務省在外公館派遣員試験の対策を含む勉強会『「＋α」グローバル教養講座』はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。在学生・卒業生の皆さんも希望する方は、いつからでも勉強会に参加可能ですので右記までお問い合わせください。

グローバル・コミュニケーション研究所
久保谷 富美男　TEL:043-273-2324　E-mail:kubotani@kanda.kuis.ac.jp

国際ビジネスキャリア専攻ゼミ生が、日本酒の蔵元・飯沼本家とコラボレーション

国際コミュニケーション学科の鶴岡公幸教授が担当する「ビジネス研究演習」では、国際ビジネスキャリア専攻のゼミ生たちが、千葉県酒々井町にある300年以上続く日本酒の蔵元、飯沼本家(創業元禄年間1688年～1703年)とのコラボレーションにより日本酒「SHINDEN」を商品開発した。フルーティーでまろやかな口当たり、白ワインのような感覚で日本酒初心者でも楽しめる軽やかな純米吟醸酒。

5月26日(木)～31日(火)には新宿高島屋で開催された第9回「大学は美味しい!!」フェアに初出展し、ゼミ生が作成した日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語の8言語で商品を紹介するリーフレットも配布した。

国連ユースリーダーシップキャンプに在学生が選出

3月2日(水)～12日(土)、宮城県のモンタナリゾート(岩沼)で開催された「国連ユースリーダーシップキャンプ東北大会2016」に、鈴木達也さん(英米語学科3年)が選出され、運営サポートスタッフの一人として活躍した。

このキャンプは、国連・開発と平和のためのスポーツ事務局(※1 UNOSDP)が、2012年より主に途上国の貧困地域や難民キャンプ等から選出された30名程度の若者を対象とし、スポーツを通したリーダーシップ教育を行うユースリーダーシップキャンプ(※2 UNOSDP YLC)である。スポーツを異文化や価値観を学ぶツールとして活用し、リーダーシップや多様性を効果的に学ぶことができるプログラムが展開された。

※1…UNOSDP(United Nations Office on Sport for Development and Peace)
国連開発と平和のためのスポーツ事務局
国際連合欧州本部であるジュネーブに本部、ニューヨーク国連本部に支部を持ち、国連事務総長・特別顧問のWilfried Lemke氏(2008年4月～)がトップを務める。

※2…UNOSDP Youth Leadership Camp(YLC)
開発途上国の各コミュニティにおいて、平和と開発へ向けたスポーツの活動に従事する18歳～25歳の若者を対象にリーダーシップ教育を行う。

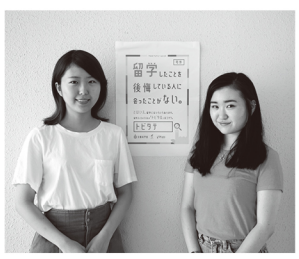
学生が「千葉シティ5BEACH(ファイブビーチ)エンジェルス」に

千葉市の5つのビーチエリア(幕張の浜、検見川の浜、いなげの浜、千葉みなと、蘇我)の魅力を市内外に発信する観光PR大使「千葉シティ5BEACH(ファイブビーチ)エンジェルス」の「いなげの浜」担当として、荻野ひかるさん(国際コミュニケーション専攻1年)がオーディションで選ばれた。

荻野さんは生まれも育ちも千葉で、千葉について更に多くのことを知り、新たな魅力を発信して行きたいと思い応募したという。ブログの執筆やイベントでのPR活動、テレビや雑誌の出演などビーチエンジェルスの活動は多岐にわたる。「これから夏真っ盛り。まさにビーチの季節です。活動を楽しみつつ、たくさんの方に自信を持って千葉の魅力を伝えられるように頑張ります」と今後の活動に意欲を燃やす。

トビタテ!留学JAPAN

文部科学省の「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」に、応募総数1,415名の中から本学初の合格者として国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻3年生の東ヶ崎美咲さん、星野友里さんが合格した。2名は同プログラムの「COURSE4:『多様性人材コース』」で採用され、東ヶ崎さんは日本の子どもたちの創造性や主体性を育てる教育を学ぶため、アメリカで行われている進歩主義教育とイマージョン教育に着目し、小学校での実践活動、大学での修学を通して研究をする。一方、星野さんは、ダンスの持つ"自己認識性"が、今後の日本の社会構築を支える、心の幹の強い子供たちを育てるために重要な点であるとし、ダンス教育の持つ可能性を探り、日本での展開をめざしている。今回の留学はその前段階にあたる武者修行期間となる。



「トビタテ!留学JAPAN」とは2014年からスタートした文部科学省と民間企業の官民協同で、将来世界で活躍できるグローバル人財を育成する「留学促進キャンペーン」。2020年までに大学生12万人、高校生6万人を海外に送り出すことを目標としている。

留学生別科が千葉県立幕張総合高等学校との交流会を実施

6月21日(火)・24日(金)の2日にわたり、留学生別科に在籍する留学生と千葉県立幕張総合高等学校の生徒との交流会が行われた。21日(火)は幕張総合高等学校の国際交流委員が本学に来校し、アイスブレークとしてのゲームや、留学生の案内によるキャンパスツアー、グループに分かれての懇親などが行われた。参加した高校生からは、留学生の出身国や大学での授業などに関して様々な質問が寄せられ、賑わいを見せた。

24日(金)には、留学生が幕張総合高等学校を訪問し、自身の出身国の紹介を行い、その後高校生による学校生活や文化祭の紹介などが行われた。昨年に引き続き実施された語学講座では、留学生が熱心に各言語を高校生に教える姿も見られ、大変充実した交流会となった。

自己推薦入試合格者対象スタート・アップ・セミナーを実施

1月9日(土)、英米語学科、国際コミュニケーション学科に入学予定の自己推薦入試合格者対象スタート・アップ・セミナーが行われた。このセミナーは、大学入学までの期間を有益に過ごし、4月からの大学生活のスタートをうまく切れる事を目的とし、今年度から導入された。セミナーは酒井学長の講話から始まり、「自己推薦の条件である『学習に強い意欲と明確な目的を持っていること』を認められて合格した皆さんは、入学式までの3か月を無駄に過ごさず、4年プラス3か月の大学生活と考えて、入学前課題や自身の勉強に取り組んで欲しい」と大学入学までの期間を有意義に過ごすためのアドバイスがおくられた。

その後は学科別会合や英語力診断のテストが行われ、4月の入学に向けて内容の濃いセミナーとなった。なお、来年度は全ての自己推薦合格者を対象に行う予定である。

OBOG交流会【神田外語大学Global Career Expo2016】を開催

2月27日(土)、卒業生と在学生の交流会【神田外語大学Global Career Expo2016】が開催され、160名を超える卒業生・在学生がキャンパスに集結した(キャリア教育センターと神田外語大学同窓会の共催)。商社、メーカー、ホテル、旅行、物流、IT、コンサルティング、金融、不動産、日本語教員、大学職員など様々な業界で活躍している卒業生が54名参加。また参加した在学生も110名と、過去最大規模の在学生就職支援企画となった。

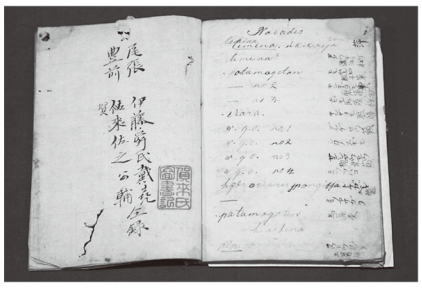
午前中の第1部では英米語学科卒業生の穂谷栄一郎氏から「求められる“人財“とは～スキルセットよりもマインドセット～」というテーマで学生に対し講演が行われた。講演の中では、短期的な視点で就職活動業界や会社を研究することよりも、長期的な視野で自分に合った職とは何かを考えることが大切であるということや、企業が学生に求めることは知識よりも論理的に未来を思考できる力であるといった内容が話された。

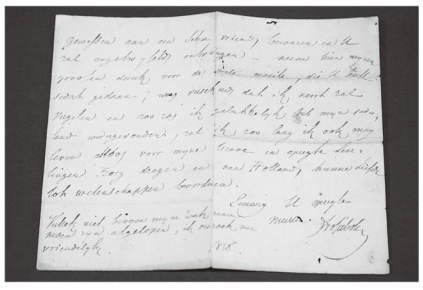
午後の第2部では54名の卒業生が10のグループに分かれて1回60分のディスカッションを4回行うという形式で実施された。卒業生からは現在取り組んでいる仕事について丁寧に説明が行われたほか、業界の動き、さらには在学中に取り組んでほしいことなどについてのアドバイスがあった。

キャリア教育センターと同窓会は、在学生のキャリア形成においては社会人との交流が重要で、その中でも卒業生による支援は非常に有意義であると考えており、今後もこのようなキャリア支援を実施していく。

「洋学文庫」から博物学者シーボルトの手紙発見！

本学の「洋学文庫」から、シーボルトが国外追放になる前に、50名以上いる弟子の中の一人、「佐一」こと、賀来佐一郎(かく・さいちろう)、佐之(すけゆき)宛に書いた書簡が見つかった。これは、1828年11月にシーボルト事件が発生し、国外追放になる直前に、賀来宛に自筆で記し送付したもの。鳴滝塾の門下生であった賀来に関しては歴史上謎が多く、今回の発見により、植物学におけるシーボルトの一番弟子とされている伊藤圭介(いとう・けいすけ)と並ぶ重要人物であることが判明。シーボルトの書簡は日本に6本現存しているが、国外追放前に日本植物研究について書かれたものとしては日本で初めて発見された書簡となる。





日本大学工学部と「包括連携協定」

1月26日(火)、日本大学工学部(福島県・郡山市)にて、本学と日本大学工学部の「包括連携協定」の締結式を挙行した。この締結により、本学が開学以来長年培ってきた語学教育に関するノウハウを、日本大学工学部に提供していく。

日本大学工学部では、第一段階として学んだ専門分野の内容を国際学会等で、英語で伝えていくことができる人材を養成するため、日本大学大学院工学研究科で英語を必修科目として講義展開し、学部生に対しては英語基礎力を充実させるため英会話講座を実施している。

Freshman Orientation Camp&Sophomore Winter Camp

4/9(土)～6/12(日)にかけて、各学科を6班に分け、ブリティッシュヒルズにて新入生対象のFreshman Orientation Campを実施した。キャンプでは「学長と語ろう」というセッションが行われ、酒井学長と新入生が大学生活での目標や語学検定の目標スコアなどを語り合い、一対一で酒井学長と約束をする場面が見られた。現地では2つのグループに分かれて「先生と語ろう」や「先輩と語ろう」といったセッションも行われ、各学科の先生や先輩学生の経験談などを通じて、新入生が自身の大学生活の目標や4年間のビジョンを明確にした。今回のキャンプでは引率の先輩学生が中心となり、セッションや誘導などを行い、新入生・先輩学生ともに充実したキャンプとなった。

2月14日(日)～24日(水)には全学科・専攻の2年生対象のSophomore Winter Campも行われた。このキャンプは新年度から3年生に進級するにあたり、語学学習へのモチベーション向上、将来のキャリアデザインを行いながら、大学生活後半戦の目標を再設定することを目的とし昨年から実施している。学長セッションでは、学長と在学生が一対一で学生生活を振り返り、卒業までの目標を再度明確にした。

今後はこの2つのキャンプが連動し、入学時にFreshman Orientation Campで立てた目標を、2年生終了時のSophomore Winter Campで再度振り返り、4年間を実りあるものにする事を目的として行っていく。

「第12回幕張チャリティ・フリーマーケット（幕チャリ）」開催！

5月29日（日）「はじめの一歩」をテーマに学生主催のチャリティ・イベント「第12回幕張チャリティ・フリーマーケット（幕チャリ）」が開催された。

今年度は「熊本地震」復興への緊急支援、「3.11東日本大震災」復興への継続支援、アジアの自立に向けた持続支援という3つの目標を掲げ、地域の方々や地元企業の方々から協賛いただいた寄付品でフリーマーケットやチャリティ・オークション等を開催した。同時開催の「ボランティアフェア2016」では学内13のボランティア関連団体の活動展示やフィリピンの子供たちの社会問題をテーマにしたパネルトーク、ミュージカル劇、「世界を知ろう!」をテーマにキルギス共和国の国紹介や講演を行った。また、ちば国際コンベンションビューローが主催する国際交流・協力団体の活動や取り組みを紹介する「国際フェスタCHIBA」も同時開催し、来場者数は1,350名となった。

「第12回幕張チャリティ・フリーマーケット（幕チャリ）」を終えて

神田外語大学CUP代表　古川和樹（英米語学科2年）

5月29日（日）に「第12回幕張チャリティ・フリーマーケット」（以下より幕チャリ）を無事に開催することができました。皆様のご支援、ご協力により今年も無事に開催できたこと、心より感謝申し上げます。今年は例年と異なり、1日のみの開催でしたが天候にも恵まれ、約60名のボランティアが共に汗を流して活動し、1,350名のお客様にご来場いただきました。当日は、フリーマーケットやチャリティ・オークション、学生や教職員、地域の方々による食品販売などでイベントを盛り上げることができました。また、国際交流・協力団体の活動を紹介する「国際フェスタCHIBA」やジャパニーズ・フィリピーノチルドレンによる演劇公演なども実施した「ボランティアフェア2016」も同時開催し、学びの場としても役割を果たすことができたと思います。

今年は「3つの支援」を柱とし支援先を決定しました。一つ目は今年の4月14日（木）に発生した熊本地震への緊急復興支援です。熊本地震の現状を伝えるパネルと、募金箱を設置しました。集まったお金は、幕チャリの売り上げの一部と合わせて日本財団へ寄付し、現地で活動しているNGOやボランティアの方々の活動資金として活用していただく予定です。二つ目は、東日本大震災復興への継続支援です。現地の方々に実際に出店していただき、売上金を直接現地へ持ち帰っていただく形で東北への継続支援も行いました。三つ目は、アジアの自立に向けた持続支援です。フリーマーケットの売り上げと出店団体からの寄付金を合わせて「公益信託アジア・コミュニティ・トラスト」へ寄付する予定です。

今年の幕チャリは「はじめの一歩」をテーマとして掲げ、一人ひとりのボランティアや社会貢献の形・規模は違っても、それぞれの踏み出す一歩が社会への貢献につながるというメッセージを込めました。幕チャリは元来「3つの寄付（①物の寄付②お金の寄付③時間の寄付）」を掲げて活動してきました。こういった形で幕チャリに関わってくださった全ての方々がそれぞれの一歩を踏み出せるようなイベントとなりました。

これからも幕チャリは「誰もが気軽に楽しくできる社会貢献」を幕張から日本に広めることを目標に邁進していきます。最後に、幕チャリにご支援、ご協力してくださった全ての方々に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

神田外語大学ボランティアセンター活動報告

今年度でボランティアセンターの設立から4年を迎え、2015年度1年間のボランティア参加者は延べ633名となった。2016年度はボランティアセンターが発信するメーリングリストへの登録者は791名となり、学生のボランティアに対する関心はますます高まっている。今年度はKUIS Volunteer Union（クイスボランティアユニオン）という学内ボランティア団体の連合体も結成し、各団体が協力することで、学生がより充実したボランティアの機会に参加できるようサポートしていきたいと考えている。

国際化粧品展に通訳ボランティアとして参加

1月20日（水）～22日（金）の3日間、東京ビックサイト（東京都江東区有明）にて「第4回国際化粧品展 COSME TOKYO 2016」が開催された。国際化粧品展は世界各国からコスメ、美容関連の小売店、販売業、商社やメーカーが集まり商談するための展示会。

今回はインドから初出展のオーガニックコスメブランドVASU Healthcare社のブースに3名がボランティアとして参加し、来場者への商品説明、来訪するお客様との商談通訳のほか、スムーズな商談にするためにVASU Healthcare社方のアシスタント業務などを担当した。

中国・重慶からの小学生と海浜打瀬小学校の小学校交流会に通訳ボランティアとして参加

2月2日（火）、中国・重慶市巴蜀（ハショク）小学校より6年生34名が来日し、海浜打瀬小学校との交流会が開催された。本学の日本人学生と留学生合わせて13名が中国語通訳ボランティアとして参加し、日本と中国の小学生の交流をサポートした。

当日は、体育館での歓迎会の後、社会、算数、習字、英語、音楽など様々な授業に分かれ、中国の文化の紹介や、日本を知ってもらうための通訳として活動し、授業のあとには席を並べて給食を一緒にいただき、日中の小学生の交流をサポートした。

福島県いわき市スタディーツアー

3月23日(水)・24日(木)の1泊2日で福島県いわき市主催の「いわき市スタディーツアー」が開催され本学の学生9名が参加した。本スタディーツアーは2016年7月27日(水)～8月8日(月)に福島県いわき市で開催される「第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ2016 in いわき」の通訳ボランティアに先立ち、震災や津波で被害を受けた地域、仮設住宅や仮設商店街の訪問、住民の方との情報交換など、いわき市を知り、震災復興について学ぶツアーとなった。

「スズキワールドカップ2016 第27回世界エアロビック選手権大会」に通訳ボランティアとして参加

4月2日（土）・3日（日）、大田区総合体育館（東京都大田区）にて開催された「スズキワールドカップ2016 第27回世界エアロビック選手権大会」に、本学学生7名が大会運営通訳ボランティア/ドーピングシャペロン通訳ボランティアとして参加した。

当日は中南米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアといった世界各国よりジュニアから成人までの選手が集まり、エアロビックの技能を競い合った。選手の練習場から待合場までの誘導や、キス＆クライエリアへの誘導など、スムーズに大会が進行するようにサポートした。

2016年1月～7月ボランティア実績一覧（一部抜粋）

案件	月	人数
第4回 国際化粧品展 COSME TOKYO 2016	1月	3
袖ヶ浦市立昭和小学校交流会	1月	7
海浜打瀬小学校異文化交流会	2月	13
タイ王国ガイドラリー	2月	2
セントパトリックスデーパレード運営ボランティア	3月	2
サカママフェスタ	3月	1
国連ユースリーダーシップ運営ボランティア	3月	1
福島県いわき市スタディーツアー	3月	9
国際ボランティアプロジェクト	1月～3月	2
オセアニア環境保護ボランティア	1月～3月	9
オセアニア幼稚園ボランティア	1月～3月	5

案件	月	人数
インドネシア日本語教師アシスタントボランティア	1月～3月	1
アメリカ教師アシスタントボランティア	1月～3月	2
ホノルルフェスティバル	3月	5
スズキワールドカップ2016 第27回世界エアロビック選手権大会	4月	7
タイフェスティバル	5月	2
ジャパンウィルチェアーラグビー競技大会	5月	7
卓球ジャパンオープン2016	6月	15
JEF千葉韓国人選手通訳ボランティア	5月	3
日中スポーツ国際交流イベント	7月	2
I Love Musicals	7月	2
第3回WBSCいわきU-15野球大会	7月	9

全国外大連携プログラム「第2回通訳ボランティア育成セミナー」開催

2月9日(火)～12日(金)、全国外大連携プログラム『第2回通訳ボランティア育成セミナー』が開催された。全国の7つの外語大学から198名の学生が参加し、4日間のセミナーを通して幅広い知識や技能を学んだ。セミナーでは、各界から講師をお招きし、「スポーツ文化・教養」「おもてなし講座」「日本文化の理解」「アドベンチャー実技」「通訳の技法・スキル」「同時通訳演習から学ぶ技法」など特色ある講座が開講され、参加した学生からは、知識やスキルを身につけようとする熱意と強い意気込みが感じられた。

4日間のセミナーを修了した学生は「全国外大連合通訳ボランティア人材バンク」に登録することができ、第1回セミナー修了後に登録した219名が現在も「フェンシングワールドカップ東京大会」「サッカークラブワールドカップ」などで、通訳ボランティアとして活躍している。

全国外大連合は今後、継続的に通訳ボランティア育成セミナーの開催を予定しており、2016年夏には「第3回通訳ボランティア育成セミナー」を開催予定。

弁論大会・コンテスト

「第7回国際交流フェスタ in AWA 外国人による日本語スピーチコンテスト」で本学留学生が上級の部で上位独占（2015年12月13日（日））

千葉県南総文化ホールにて「第7回国際交流フェスタin AWA 外国人による日本語スピーチコンテスト」が開催され、本学留学生別科の学生が上級の部において1位、2位、さらに観客賞を受賞し、初級の部においても2位に入賞した。受賞は、最優秀賞（第1位）劉暢さん（中国、大連大学からの交換留学生）、優秀賞（第2位）Endah Mega Putriさん（インドネシア、リア大学からの交換留学生）、観客賞Sharon Novita Herlambangさん（インドネシア、アトマジャヤ大学からの交換留学生）、初級の部・優秀賞（第2位）Kuchinta Rinacarlaさん（インドネシア、アトマジャヤ大学からの交換留学生）。

2015年「高円宮英語エッセイコンテスト」で1等賞を受賞（2016年4月19日（火））

カナダのアルバータ大学内に設置されているPrince Takamado Japan Centre for Teaching and Researchでは、毎年英語エッセイコンテスト（Princess Takamado English Essay Contest）を開催。この2015年コンテストで、この春に英米語学科を卒業した山本大さんが見事1等賞を受賞した。山本さんには、センターからアルバータ大学英語プログラムでの1学期間（2017年）の授業料と渡航費の一部が奨学金として授与された。

「第15回『漢語橋』世界大学生中国語コンテスト東日本地区予選大会」で第2位（2016年5月28日（土））

桜美林大学孔子学院主催「第15回『漢語橋』世界大学生中国語コンテスト東日本地区予選大会」が開催され、中国語学科4年の吉留千尋さんが総合第2位と最優秀技芸賞を受賞した。この『漢語橋』は暗誦による中国語のスピーチ、質疑応答、中国文化技芸の披露を総合的に評価するもので、非常にレベルの高いコンテストとなっている。

「第10回タイ語弁論大会」（2015年12月19日（土））

「第10回タイ語弁論大会」が本学ミレニアムホールにて開催された。今年は「大切なもの」をテーマに、参加者が日頃の成果を発揮した。また、休憩時間にはタイ伝統芸能の舞踏や音楽が披露された。

■ 参加大学（五十音順）

宇都宮大学、桜美林大学、大阪大学、神田外語大学、慶應義塾大学、明治大学、立命館アジア太平洋大学

■ 受賞者（学年は受賞時のもの）

【最優秀賞（すべてのカテゴリー対象）】
岡本 大亜（神田外語大学）
渡邊 可奈子（神田外語大学）

【カテゴリー1（2年生の部門）】
1等賞：渡邊 可奈子（神田外語大学）
2等賞：久保 夏帆（大阪大学）
3等賞：恒石 花実（大阪大学）
努力賞：鈴木 純佳（立命館アジア太平洋大学）
努力賞：森山 晃子（神田外語大学）

【カテゴリー2（3・4年生の部門）】
1等賞：渡邊 和也（神田外語大学）
2等賞：波塚 佐久子（慶應義塾大学）
3等賞：會田 裕貴（神田外語大学）
努力賞：竹崎 奈津子（慶應義塾大学）

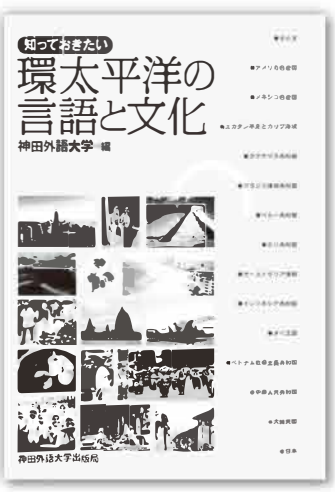
【カテゴリー3（6ヶ月以下のタイ留学経験者）】
1等賞：佐藤 麗未（神田外語大学）
2等賞：針谷 百恵（明治大学）

【カテゴリー4（6ヶ月以上のタイ留学経験者）】
1等賞：岡本 大亜（神田外語大学）
2等賞：椎名 史織（宇都宮大学）
3等賞：満倫 久（桜美林大学）
努力賞：沼田 千聖（神田外語大学）

【カテゴリー5（タイ人の親を持つ学生）】
1等賞：麻生 絵里佳（神田外語大学）
3等賞：小林 恵美（神田外語大学）

知っておきたい 環太平洋の言語と文化

世界には数千もの言語があると言われています。その一つひとつに民族固有の文化が根付いています。お互いの違いを十分理解し合いながら世界に羽ばたいて行く人財を育てていくことが、神田外語大学のめざしているところです。そのためにも、世界には想像もできないほど数多くの言語があり、びっくりするほど不思議な文化があることを、まずは知ってほしいとの願いから本書は企画されました。執筆者は全員、神田外語大学の教員です。



編者	神田外語大学	発行	神田外語大学出版局
判型	四六判並製	発売	株式会社ぺりかん社
頁数	162頁	ISBN	978-4-8315-3008-0
定価	1,000円＋税（8％税込1,080円）	Cコード	C1080
		発売日	2016年5月1日

KANDA GAIGO GROUP SANO EDUCATIONAL FOUNDATION

神田外語 EXTENSION

中学校・高校の先生方対象 短期集中講座 ［2016年冬開講予定!］

「明日から使える 英語の教材とメソッド」

1957年の創立以来約60年間にわたり、幅広いレベルの学生が学ぶ専門学校において、習熟度に合わせた指導でそれぞれの英語スキルを伸ばしてきた神田外語学院の教員が、そのノウハウをご紹介します。実際に中学校・高校で使われている教科書を題材に、中学校・高校の先生方の目線から、すぐに使えるアクティビティ、クラスマネジメント、テスティングマテリアルなどをご提案します。

テーマ:1つのUnitで、語彙からプレゼンテーションまで教える

1日目 Listening & Speaking
・聞くことからはじめる授業のご提案
・気付いたら話してた!トリプルAメソッドのご紹介 他

2日目 文法 & Writing
・「解く」より「話す、書く」で評価したい文法力 他
・みんながライター!GCマガジンのご紹介 他

3日目 発音 & プレゼンテーション
・発音記号を見直そう!"Repeat after me"から"Read the phonetic symbols"へ 他
・英語プレゼンテーションから生徒が得るもの 他

4日目 検定 & 英語で教えるということ
・2020年以降 センター試験代替案:4つの検定と対策 他
・英語で教えるためのフレーズと発音 他

2016年 冬開講予定
対象 中学校・高校の先生方
期間 4日間（土曜日×4回を予定/9:20〜17:00/1時限90分×4時限）
会場 神田外語学院（東京都千代田区内神田2-13-13）
申込 完全予約制　料金 1日15,000円（4日間参加の場合は50,000円）

神田外語学院（KIFL）が社会人向けに平日夜間・土曜午後コース始めました!

対象 本気でビジネス英語を身に付けたい社会人の方

卒業生特別割引アリ!

神田外語のノウハウを活かした英語発信力強化プログラム

入学金：32,400円（消費税込）▶ 卒業生 無料
授業料：311,040円（消費税込）▶ 卒業生 248,832円（消費税込）

オンライン動画学習（週2本×24週間）
＋
対面授業（120分@KIFL）（週1回×24週間）

「無料説明会」開催中!

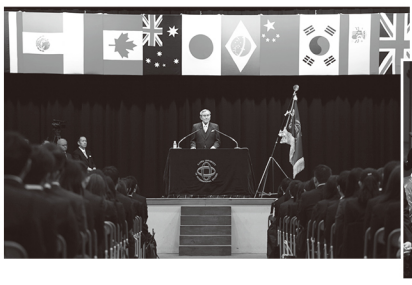
詳しくは 神田外語Extension 検索

お問い合わせ 神田外語Extension事務局 0120-655-055
〒101-8525 東京都千代田区内神田2-13-13　TEL:03-3258-5834(10:00〜18:00 ※土日・祝日を除く)
E-mail:extension@kandagaigo.ac.jp　URL:http://www.kandagaigo.ac.jp/extension

平成27年度卒業式 平成28年度入学式 挙行

3月19日(土)、平成27年度卒業式が本学体育館にて執り行われた。卒業生には呼名とともに学長から学位記が一人ひとりに直接手渡され、春雨の降る天候のなか想い出深い学舎に別れを告げた。式終了後は7号館2階MULCやアジアン食堂「食神(しょくじん)」が卒業生と保護者に開放され、各国の食事やお菓子が振る舞われた。また、卒業パーティーはホテルスプリングス幕張にて開催された。

桜が美しく咲く4月2日(土)には平成28年度入学式が挙行された。式は先輩学生による英語・インドネシア語を交えた司会で進行し、理事長・学長式辞、各学科の先輩学生による専攻語での歓迎の言葉で新入生を迎えた。桜咲く春のキャンパスは、スーツに身を包んだ新入生たちの笑顔が溢れ、活気に満ち溢れた。



■平成27年度卒業生総数796名
(平成28年3月19日現在)

外国語学部	**788名**
英米語学科	406名
中国語学科/専攻	47名
韓国語学科/専攻	38名
インドネシア語/ベトナム語/タイ語専攻	41名
スペイン語学科/専攻	60名
ブラジル・ポルトガル語専攻	27名
国際コミュニケーション学科	169名
大学院　言語科学研究科	**8名**
博士後期課程言語科学専攻	1名
博士前期課程英語学専攻	2名
博士前期課程日本語学専攻	5名

■教育職員免許取得者／日本語教員養成課程修了者／児童英語教員養成課程修了者／Certificate Program in Japan Studies修了者

教育職員免許取得者	58名
日本語教員養成課程修了者	19名
児童英語教員養成課程修了者	17名
Certificate Program in Japan Studies修了者	2名

■平成28年度入学者総数 1,025名
(平成28年4月2日現在)

外国語学部	**1,012名**
英米語学科	403名
アジア言語学科	154名
イベロアメリカ言語学科	118名
国際コミュニケーション学科	237名
2年次編入	34名
3年次編入	66名
大学院　言語科学研究科	**13名**
博士前期課程英語学専攻	11名
博士前期課程日本語学専攻	2名

2016年度 入試結果

■公募学校推薦入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	60	104	104	100	1.04
国際コミュニケーション学科	20	12	12	12	1.0
2学科合計	80	116	116	112	1.04

■英語資格特別選抜入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	若干名	2	2	2	1.0
国際コミュニケーション学科	若干名	2	2	2	1.0
2学科合計	若干名	4	4	4	1.0

■自己推薦入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	40	236	234	91	2.6
アジア言語学科	35	138	137	58	2.4
イベロアメリカ言語学科	27	102	101	42	2.4
国際コミュニケーション学科	20	92	91	44	2.1
4学科合計	122	568	563	235	2.4

■一般入試結果

入試区分	学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
全学科統一入試	英米語学科	50	581	571	184	3.1
	アジア言語学科	17	340	331	113	2.9
	イベロアメリカ言語学科	14	242	239	81	3.0
	国際コミュニケーション学科	20+若干名	455	444	155	2.9
	4学科合計	101	1618	1585	533	2.9
Ⅰ期入試	英米語学科	100	743	710	141	5.0
	アジア言語学科	37	281	276	84	3.3
	イベロアメリカ言語学科	27	170	166	52	3.2
	国際コミュニケーション学科	55	501	481	182	2.6
	4学科合計	219	1695	1633	459	3.6
Ⅱ期統一入試	英米語学科	20	268	256	28	9.1
	アジア言語学科	5+若干名	126	119	32	3.7
	イベロアメリカ言語学科	5+若干名	132	126	15	8.4
	国際コミュニケーション学科	7+若干名	243	236	9	26.2
	4学科合計	37	769	737	84	8.8
センター利用入試〈前期〉(2科目)	英米語学科	80	601	600	200	3.0
	アジア言語学科	21	292	291	96	3.0
	イベロアメリカ言語学科	16	198	198	57	3.5
	国際コミュニケーション学科	40	459	457	142	3.2
	4学科合計	157	1550	1546	495	3.1
センター利用入試〈前期〉(3科目)	英米語学科	※	450	449	168	2.7
	アジア言語学科		205	204	76	2.7
	イベロアメリカ言語学科		153	153	59	2.6
	国際コミュニケーション学科		429	426	163	2.6
	4学科合計		1237	1232	466	2.6
センター利用入試〈前期〉(4科目)	英米語学科	※	59	58	36	1.6
	アジア言語学科		46	45	25	1.8
	イベロアメリカ言語学科		17	17	10	1.7
	国際コミュニケーション学科		46	45	19	2.4
	4学科合計		168	165	90	1.8
センター利用入試〈後期〉(3科目)	英米語学科	10	21	21	10	2.1
	国際コミュニケーション学科	5	13	13	5	2.6
	4学科合計	15	34	34	15	2.3

※ 募集人員は、センター利用入試〈前期〉(2科目)に含まれます。

保護者懇談会・学長講演会のご案内

本学では例年、春に新入生・秋に2～4年生の保護者の皆様を対象に、本学国際研修施設「ブリティッシュヒルズ」(福島県)において「保護者懇談会・学長講演会」を開催しております。これは、保護者の皆様に当該施設を体験していただくことはもとより、学長、教職員との意見交換を通じ、大学へのご理解を深めていただく一助となることを目的としております。

ブリティッシュヒルズは海抜約1,000mの森の中に位置する体験型の研修施設です。宿泊施設には人数の制限がございますので、お申し込み数が収容定員を上回った場合には抽選とさせていただきます。予めご了承ください。

●日程:2016年10月22日(土)～23日(日)

●会場:ブリティッシュヒルズ
福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1－8
(JR新白河駅より車で約30分)

●交通手段:高速バス(大学発／東京駅発)、JR新白河駅からのシャトルバス、自家用車(現地集合)のいずれか。

●内容(予定):学長講演会、学科別教員懇談会、アクティビティー(ブリティッシュヒルズ研修体験)、施設見学、個別相談 等

●参加費用(予定):お一人様2,000円(1泊3食)
※大学／東京駅からの往復バスをご利用の場合、別途バス代としてお一人様3,000円を頂戴いたします。

●申込方法:本学ホームページにて募集いたします。申込み多数の場合抽選となります。お申し込みの際、以下①～⑤の情報が必要となります。

①郵便番号・住所
②参加者氏名・フリガナ・年齢(10月22日時点での満年齢)
③電話番号
④メールアドレス
⑤学生氏名、所属学科・学年・学籍番号(学生証に記載された7ケタの番号)
⑥利用交通機関:大学からバス／東京駅からバス／自家用車(現地集合)／新白河駅からシャトルバス

お申し込み期間:8月1日(月)～9月18日(日)

- お申し込みは1組2名様までとさせていただきます。
- 保護者懇談会という趣旨から、ご親族以外の方、在学生および中学生以下のご参加はご遠慮願います。
- 中世英国の街を当時のまま体感していただくため、施設は防音・遮音、バリアフリー対応にはなっておりません(一部施設を除く)。予めご了承ください。
- 抽選結果につきましてはお申し込み時に登録されるメールアドレス宛に送信いたしますので、確実に連絡の取れるアドレスをご入力ください。

リフェクトリーでのディナー

本件に関するお問い合わせは、教務課(ヒラハラ／オリカサ)までお願いいたします。
TEL:043-273-1320(月～金/9:30-17:30)
FAX:043-273-1197
Mail: fubokai@ml.kuis.ac.jp
URL:http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/

交通事情等、施設事情等により内容が変更となる場合がございますので、余裕をもって2日間の予定を確保くださいますようお願いいたします。

全学科・専攻を併願できる【世界出願】

世界出願

2017年度一般入試「センター利用入試〈前期〉(2科目/3科目/4科目)」「全学科統一入試」「Ⅱ期統一入試」において、全学科・専攻を併願できる【世界出願】を実施します。国際共通語である英語に加え、アジア言語、イベロアメリカ言語などの多言語をあやつり、高度な専門性を身につけた人財へと成長するチャンスを、少しでも多くの受験生に広げたいという想いを込め、【世界出願】と名付けました。

学科	専攻	センター利用〈前期〉(2科目)	センター利用〈前期〉(3科目)	センター利用〈前期〉(4科目)	全学科統一	Ⅱ期統一(Web出願のみ)
		1/14(土)・1/15(日) 本学試験なし			2/3(金)	3/3(金)
英米語学科	—	★	★	★	●	○
アジア言語学科	中国語専攻	★	★	★	●	○
	韓国語専攻	★	★	★	●	○
	インドネシア語専攻	★	★	★	●	○
	ベトナム語専攻	★	★	★	●	○
	タイ語専攻	★	★	★	●	○
イベロアメリカ言語学科	スペイン語専攻	★	★	★	●	○
	ブラジル・ポルトガル語専攻	★	★	★	●	○
国際コミュニケーション学科	国際コミュニケーション専攻	★	★	★	●	○
	国際ビジネスキャリア専攻	★	★	★	●	○
受験可能学科(専攻)数		上記★から10併願可能	上記★から10併願可能	上記★から10併願可能	上記●から10併願可能	上記○から10併願可能

センター利用入試〈前期〉(2科目／3科目／4科目)で、それぞれ10併願が可能。併願割引も。

全学科・専攻への出願が可能。センター利用〈前期〉(2科目／3科目／4科目)で、それぞれ10併願ができます。受験料は1出願は18,000円、2出願目以降は1出願につき10,000円です。得点は同じでも学科・専攻によってボーダーラインが違うので、併願すればその分合格するチャンスが広がります。

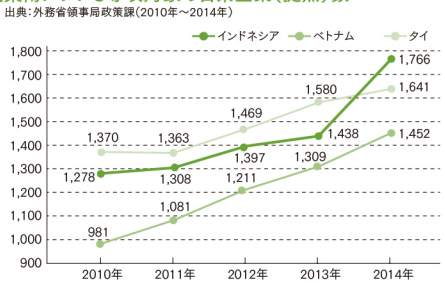
全学科統一入試、Ⅱ期統一入試で、併願時の検定料を割引。

複数学科・専攻に出願する場合、1出願目は35,000円。2出願目以降は1出願につき20,000円となります。

2017年度より東南アジア3専攻(インドネシア語・ベトナム語・タイ語)及びスペイン語専攻の入学定員を増加、さらに公募学校推薦入試を新たに導入

近年、東南アジアや中南米と日本の関係性はますます深まっています。そんな中、時代が求めるのは、それらの国や地域の言葉と文化を理解し、日本との懸け橋となれる人財を一人でも多く育成すること。この社会的要請にいち早く応える大学でありたいという思いから、神田外語大学では2017年度入試よりインドネシア語専攻・ベトナム語専攻・タイ語専攻の入学定員を2倍(42名→84名)に、スペイン語専攻の入学定員を1.5倍(56名→84名)に、それぞれ増加します。

■東南アジア3専攻対象の日系企業(拠点)数
出典:外務省領事局政策課(2010年～2014年)



神田外語大学　教員人事

新規任用(4月1日付)　①所属　②出身国　③メッセージ

松田 清
(まつだ きよし)

①日本研究所/客員教授
②日本
③古代から現代まで日本文化は外国との交流によって形成されてきました。外国語を学び日本と世界の平和な交流に貢献しましょう。

小中原 麻友
(こなかはら まゆ)

①英米語学科/講師
②日本
③英語とコミュニケーション研究科目を担当します。身近なテーマについて、一緒に楽しく探究しましょう！

池田 政宜
(いけだ まさのり)

①国際コミュニケーション学科/特任教授
②日本
③教職課程担当者。「教育は人なり」と言いますが、成長過程の中高生の在り方・生き方に大きな影響を与えます。大いに精進してください。

Daniel Worden
(ダニエル ウォーデン)

①ELI/語学専任講師
②ニュージーランド
③Hi, I'm Daniel! Feel free to chat with me. Good luck at KUIS!

Denver Beirne
(デンバー バーン)

①ELI/語学専任講師
②イギリス
③Hi, nice to meet you. I'm looking forward to working with you soon.

Erin Frazier
(エリン フレイジャー)

①ELI/語学専任講師
②アメリカ
③I'm very excited to chat on the yellow couches. English will open your doors to wonderful adventures. Good luck!

Kevin Garvey
(ケビン ガービー)

①ELI/語学専任講師
②アメリカ
③Looking forward to meeting you and studying English together!

Philip Standlee
(フィリップ スタンドリー)

①ELI/語学専任講師
②アメリカ
③I'm verry happy to be here, and I am looking forward to meeting my students. Let's work together to have a great year. Thank you!

Steven Asquith
(スティーブン アスクィス)

①ELI/語学専任講師
②イギリス
③I'm really looking forward to helping you with your studies.

Huw Davies
(ヒュー デイヴィス)

①言語教育研究所/講師・ラーニングアドバイザー
②イギリス
③I'm looking forward to meeting you in the SALC!

Robert Stevenson
(ロバート スティーブンソン)

①言語教育研究所/講師・ラーニングアドバイザー
②アメリカ
③Hello! Let's make this year your best year ever!

今村 有里
(いまむら ゆり)

①言語教育研究所/講師・ラーニングアドバイザー
②日本
③Hi, I'm Yuri. I'm a learning advisor in the SALC. I'm very looking forward to talking with you!

北川 幸子
(きたがわ さちこ)

①留学生別科/講師
②日本
③主に留学生対象の日本語クラスを担当します。一生に一度の留学経験が有意義なものになるよう、お手伝いしたいと思っています。

村上 智子
(むらかみ ともこ)

①留学生別科/講師
②日本
③「学び」とは「“異”との出会い」です。当たり前だと思っている事を探求してみると学生生活が充実するでしょう。

今 千春
(こん ちはる)

①グローバル・コミュニケーション研究所/研究員
②日本
③外国語を学ぶことは自分を豊かにすることだと思います。大学での経験がその第一歩となるよう応援しています。

昇　任		
英米語学科	教授	黒﨑　真
アジア言語学科タイ語専攻	教授	高橋　清子
アジア言語学科インドネシア語専攻	特任准教授	スヨト
日本研究所	准教授	町田　明広
体育・スポーツセンター	教授	市瀬　良行

退　任		
アジア言語学科インドネシア語専攻	教授	小菅　伸彦
国際コミュニケーション学科	特任教授	宮木　昇
留学生別科	准専任講師	松本　陽子
ELI	語学専任上級講師	タラ　マッキロイ
ELI	語学専任上級講師	エリック　ホール
ELI	語学専任講師	エドワード　トマス

退　任		
ELI	語学専任講師	チャド　ハミルトン
言語教育研究所	上級講師・ラーニングアドバイザー	バイアシュミット　順子
言語教育コンサルタントセンター	上級講師	エリック　フリッツ
言語教育コンサルタントセンター	講師	エレイン　ライト
言語教育コンサルタントセンター	講師	ライアン　ペイン
言語教育コンサルタントセンター	講師	ガレス　ハンフリーズ

大学院言語科学研究科東京キャンパスで、先進のTESOL(英語教授法)学位プログラムが学べる！

卒業生には学費減免制度が適用されます。

最新理論に基づき、効果的に英語指導法を学び、TESOL(英語教授法)カリキュラムによるMA(修士号)を得ることができる学位プログラムが、東京・神田で提供されています。

TESOL分野で第一級の講師陣による講義は全て英語で実施。

週末(土・日)や長期休業期間に集中的に講義を行い、2年かけて英語教育の専門家を養成します。また、学位プログラム以外に、TESOLを基本とした「TESOL証書プログラム」も用意されています。詳しくはHPをご覧ください。

http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/subject/grad/language/e_tesol/jp/

TESOL学位プログラム(東京) 2016年秋入学生募集

- 出願期間　2016年8月1日(月)～8月31日(水)
- 試 験 日　2016年9月17日(土)または18日(日)
- 合格発表　9月23日(金)

TESOL学位プログラム(東京) 2017年4月入学募集

2017年1月下旬に入学試験を実施予定で、2016年10月にTESOLウェブページで公表します。

言語科学研究科　URL http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/
問い合わせ先
千葉幕張キャンパス(日本語学専攻・言語科学専攻):infograd(@)ml.kuis.ac.jp
東京キャンパス(TESOLプログラム):tesol(@)ml.kuis.ac.jp

TESOL講演会(無料)

英語教育界の重鎮、ロッド・エリス教授による公開講演会が開催されます。
TESOLプログラム講演会(東京)
日時:2016年11月11日(金) 18:30～20:00
場所:神田外語学院3号館7階アズール

講師:Rod Ellis氏(University of Auckland教授)
題目:*Designing and Implementing Focused Tasks in a Foreign language Context*
(言語形式に焦点を当てたタスクの作成と実践)
講演会詳細情報は、ウエブ http://goo.gl/z0JVqu をご覧のうえご予約ください。

浜風祭、ホームカミングデー開催！

2016年度「第30回 浜風祭」は10月29日(土)・30日(日)に開催します。今年のテーマは「セカイジャンクション」。浜風祭を世界の合流点に見立て、各国の様々な文化や価値観を浜風祭に集結させる想いを込めています。また、「第12回 ホームカミングデー」を10月30日(日)に同時開催する予定です。ご来校をお待ちしております。

KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB･OG会やクラス会の開催を支援する制度を平成22年3月からスタートしています。

代表者が同窓会費を納入済で5名以上の卒業生が参加する会であれば、参加者1名につき￥1,500を支援します（※ただし年度内に1回限り）。また教職員の方も支援対象となります（※退職された方も含む）。

詳しくは下記同窓会ホームページをご覧下さい。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

KUIS卒業生交流会支援制度

http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/dosokai/shien/

支援制度に関するお問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局　〒261-0014千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1
TEL　043-273-2519　Email　almn@kanda.kuis.ac.jp
受付時間　9:30～17:15（土日･祝日、年末年始･入試期間･GW･お盆などの大学閉鎖期間を除く）

大学院からのお知らせ

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻TESOLプログラム（修士課程）を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻（修士課程）と言語科学専攻（博士後期課程）を置いています。それぞれでのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。2016年、TESOL学位プログラムは、文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」に認定されました。

大学院説明会

千葉　**日本語学専攻･言語科学専攻**　会場:神田外語大学2-201教室

2016年09月17日(土)
13時30分～14時30分　大学院説明会
15時～16時30分　公開セミナー
「日本語は曖昧か?ー語の意味分析から日本語の論理性を考える」（岩本遠億 教授）

2016年12月10日(土)
13時30分～14時30分　大学院説明会
15時～16時30分　公開セミナー
「英語から日本語を見るー日本語の語順はどれくらい自由か?」（遠藤喜雄 教授）

東京　**英語学専攻 TESOLプログラム**　会場:神田外語学院7号館4階
2016年12月3日(土)　15時～16時　TESOLプログラム説明会

入学試験日程

日本語学専攻　2017年4月生募集
出願期間：2016年9月15日(木)～9月29日(木)
試 験 日：2016年10月15日(土)　合格発表：10月25日(火)
これ以外に、Ⅱ期入試2017年1月28日(土)、Ⅲ期入試2017年3月4日(土)予定も実施します。

■言語科学研究科　http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/
■お問い合わせ　神田外語大学　大学院入試係　TEL:043-273-1320
Email:infograd@ml.kuis.ac.jp　（月～金 9:30～18:00）

修士課程　日本語学専攻

神田外語グループ

卒業生の方へ!無料キャリア相談のご案内

「神田外語アソシエイツ」は、卒業生のキャリア支援のために作られた、学園100%出資の人材紹介会社です。
キャリアアップはもちろん、就業中の悩み、転職するか迷っている、就職活動がうまくいかないなど、キャリアに関することでしたら、どんなことでもお気軽にご相談ください。
相談だけでもお仕事の紹介も**何度でもずっと無料**です!（要予約）

■サービス内容
① **キャリア相談**（転職・就職など）
② **お仕事のご紹介**
（正社員、契約社員、長・短期派遣社員）など

■ご就業までの流れ（例）
相談 → 就業希望 → ご登録（※ご転職の方のみ） → 求人紹介 → ご就業

全て無料です!

KGAI KANDA GAIGO ASSOCIATES, INC. 神田外語アソシエイツ株式会社
0120-372-453　平日9:30-18:20（土日祝休み）
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル2階
info@kgai.co.jp　神田外語アソシエイツ　検索

British Hillsからのご案内

ご宿泊プランのご案内

● 料金:おひとり様 ¥22,000～(1泊2食付･税サ込)

★この夏もブリティッシュヒルズを満喫!
高原の涼しい風が吹くブリティッシュヒルズは夏でもとても過ごしやすい気候です。
豊かな自然に囲まれた中で英国の雰囲気あふれる滞在をお楽しみください。

上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約･お問い合わせ　ブリティッシュヒルズ　0120-131-386（フリーダイヤル）

ホームページ　**http://www.british-hills.co.jp/**

神田外語キャリアカレッジ
(KGCC: Kanda Gaigo Career College)

<英語通学講座> 受講生（早朝･夜間･土曜クラス）募集中!
KUIS卒業生特典:入学金免除･受講料半額

1月･4月･7月･10月の年4回開講。
基礎から実務レベルまで目的別に英語でのコミュニケーション力を高めます。
神田外語大学卒業生は入学金免除、受講料50%割引にてご受講できます。

コミュニケーション力強化コース　基礎からの体系的な英語の学び直しや総合的なコミュニケーション力を強化します。
- 基礎からのやり直し英語（土曜午後）
- 早朝ディスカッション（初級･中級･上級レベル、週2回）
- 実践総合ビジネス（初級･中級･上級レベル、水曜夜間）

TOEIC®対策コース　自分の弱点を確認し、テスト対策や演習を通じて目標スコアを達成します。
- 470点目標/ 600点目標 /730点目標/ 860点目標（平日･土曜集中クラス）

ビジネススキル強化コース　ビジネスの場で求められる実践的なコミュニケーションスキルを目的別に習得します。
- Practical E-mail Writing（初中級･中上級レベル）
- Business Meeting（中上級レベル）
- Effective Presentation（中上級レベル）

お問合せ･資料請求･無料サンプルレッスン
URL:http://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/private/　Email:kgcc@kifl.ac.jp
〒101-0047　東京都千代田区内神田2-13-9　神田外語本部ビル3階
神田外語キャリアカレッジ　通学講座担当
電話:03-3254-7100　FAX:03-3254-7107
TEL受付時間: 火～金10:00～19:00、土10:00～16:30

今話題の J-SHINE 取得講座
NPO 小学校英語指導者認定協議会認定

「こどもが好き」「英語が好き」を資格に!

児童英語講師養成講座 10/8(土)開講

講座のここがオススメ
- 言語習得の「理論」と「指導技術」を現役の講師陣から学べる実践型講座!
- 欠席をしても振替可能だから安心!
- 小学校英語授業見学・アシスタント体験有!
- 学生、主婦、会社員、小学校の先生など…受講生の年齢・キャリアはさまざま!
- 講座修了後にはキッズクラブの講師の道も!

KUIS ご卒業生・在学生特典
- **入会金無料**
- **受講料 10%OFF**（4万円相当の教材費込）

キッズクラブのこども英語教室でも使用しているオリジナル教材と現場のノウハウが詰まった資料を使用!

無料体験＆相談会実施中!（月～土曜日）担当講師に何でもご相談ください!

10 月コース (92 時間)
期　間　2016 年 10 月 8 日 (土) ～ 12 月 10 日 (土)
授業日　水・金・土 (週 3 日の通学タイプ)
時　間　水・金（昼間コース)10:00～13:00
（夜間コース)18:30～21:00
土（昼 夜 合 同)10:00～17:00
場　所　神田外語学院(JRまたは銀座線「神田駅」徒歩2分)

神田外語大学内のこども英語教室

神田外語大学・神田外語学院のノウハウが活きたこども英語教室でお子様の英語をはじめてみませんか？こどもの発達年齢に応じた内容で**「聞く」「話す」「読む」「書く」**を楽しく効果的に習得します!

神田外語キッズクラブの主な教室所在地　＊教室により大人の方向けコースも開講しています。
- 大学教室（千葉市）
- 学院教室（東京都千代田区）
- 谷津教室（習志野市）
- 曳舟教室（東京都墨田区）
- 北浦和教室（埼玉県さいたま市）
- 大宮教室（埼玉県さいたま市）
- 松戸教室（松戸市）
- NEW!!●川崎教室（神奈川県川崎市）

ご卒業生特典あり!! 無料体験レッスンも随時受付中

神田外語グループ
神田外語キッズクラブ
《お問い合わせ・資料請求・講座担当講師による「無料個別相談会」のご予約はこちら》
0120-154-815　神田外語キッズクラブ　検索
〒101-0047　東京都千代田区内神田2-13-9　神田外語本部ビル4F（本部事務局）

神田外語学院 (Kanda Institute of Foreign Languages)

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍できる人材を育成しています。空港や、国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、6万人以上の卒業生が活躍しています。神田外語大学へ編入学できる唯一の専門学校です。

【2年制課程（共通科目+学科の特色あるカリキュラムを学ぶ）】
英語専攻科、アジア／ヨーロッパ言語科（フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース）、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科（キャビンアテンダントコース、グランドスタッフコース）、国際観光科、国際ホテル科

【2年制課程（学科独自のカリキュラムで学ぶ）】
グローバルコミュニケーション科、留学科（海外大学3年次編入コース、コミュニティカレッジコース）

【1年制課程（1年間で基礎力、コミュニケーション力を身につける）】
英語基礎養成科、英語コミュニケーション専科

お問い合わせ　神田外語学院　0120-815-864（フリーダイヤル）　TEL：03-3258-5838

お問い合わせ一覧

各部署へ直接お問い合わせください。

■受付時間

平　日
9時00分～11時10分
12時10分～17時15分

土曜日
9時00分～11時30分

※8月6日(土)から8月21日(日)は、夏季休業期間とさせていただきます。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務課	043-273-1320
留学	国際交流課	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生課	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育センター	043-273-1598
学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	広報部	043-273-2826